

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-108219

(43) 公開日 平成4年(1992)9月18日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 1/16				
	3 1 2			
H 0 1 M 2/10		K 7356-4K		
		7927-5B	G 0 6 F 1/00	3 1 2 J
		7927-5B		3 1 2 W
審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)				

(21) 出願番号 実開平3-11823

(22) 出願日 平成3年(1991)3月6日

(71) 出願人 000010098

アルプス電気株式会社

東京都大田区雪谷大塚町1番7号

(72) 考案者 橋本 卯夫

東京都大田区雪谷大塚町1番7号 アルプス電気株式会社内

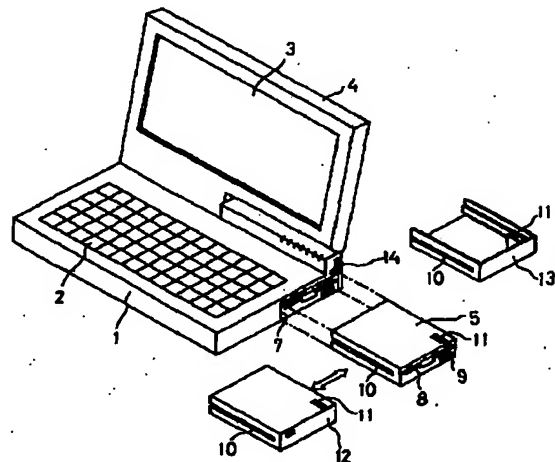
(74) 代理人 弁理士 中尾 俊輔 (外1名)

(54) 【考案の名称】 ラップトップコンピュータ

(57) 【要約】

【目的】 本体に形成した収納用スロットをフロッピーディスクユニットおよびバッテリーユニットを装着するスロットとして共有するようにして、スペース効率を向上させ、本体の小型、軽量化を図るとともに、持運びが容易で、使い勝手の著しい向上を図ることができるようにした。

【構成】 外付け用のフロッピーディスクユニットとバッテリーユニットとを同一形状に形成し、ハードディスクユニットを内蔵した本体に前記フロッピーディスクユニットおよびバッテリーユニットを選択的に収納する収納用スロットを形成したことを特徴とする。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 本体に所定の表示を行なうディスプレイおよび所定の操作を行なうキーボードをそれぞれ配設し、前記本体の内部にハードディスクユニットを内蔵するとともに、前記本体にバッテリーユニットを着脱自在に装着してなるラップトップコンピュータにおいて、外付け用のフロッピーディスクユニットと前記バッテリーユニットとを同一形状に形成し、前記本体に前記フロッピーディスクユニットおよびバッテリーユニットを選択的に収納するとともに、前記フロッピーディスクユニットの接続端子およびバッテリーユニットの電極にそれぞれ接続される接続端子および電極を有する収納用スロットを形成したことを特徴とするラップトップコンピュータ。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案に係るラップトップコンピュータの一実施例を示す斜視図

【図2】 本考案に係るラップトップコンピュータの他の

実施例を示す斜視図

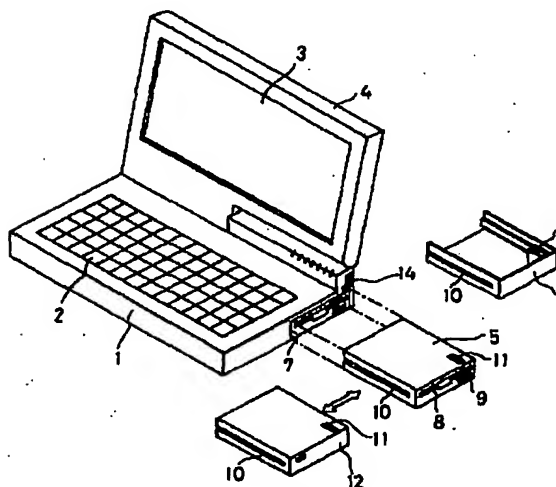
【図3】 図2の収納用スロット端面の正面図

【図4】 従来のラップトップコンピュータを示す斜視図

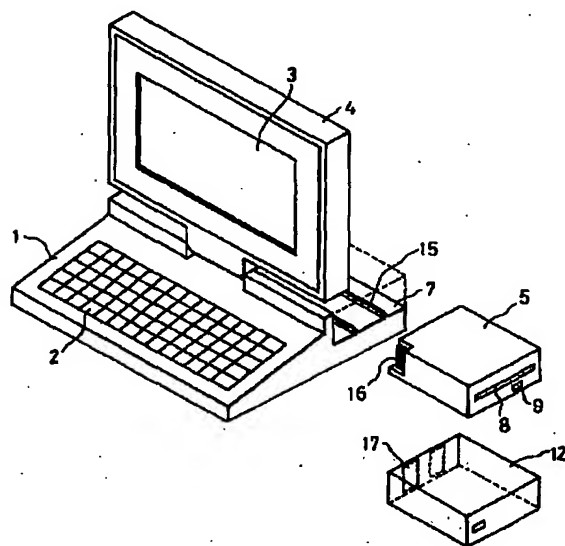
【符号の説明】

- 1 本体
- 2 キーボード
- 3 ディスプレイ
- 5 フロッピーディスクユニット
- 7 収納用スロット
- 10 ガイド溝
- 11 係止凹部
- 12 バッテリーユニット
- 13 カバー部材
- 14 解除レバー
- 15 ガイド突起
- 16, 18 接続端子
- 17, 19 電極

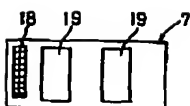
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

